



NEWS LETTER vol.10 (2025年3月)

TOPICS!



令和6年度 地域公益活動の状況等調査結果を公表しています

詳細はこちらから確認できます。(東京都地域公益活動推進協議会 HP)



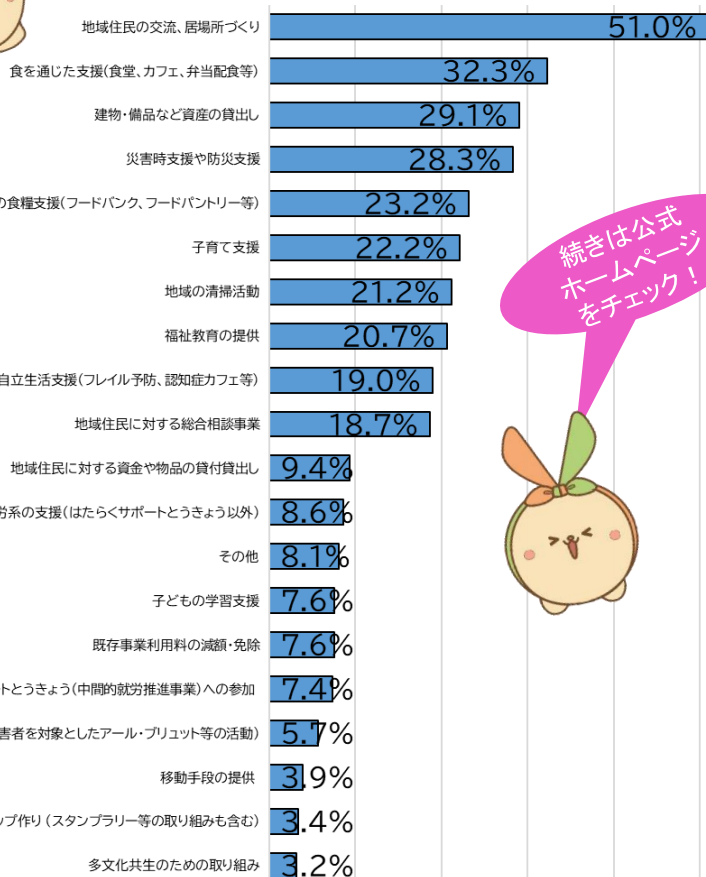
東京都地域公益活動推進協議会 テーマ別研修会を開催しました！



地域公益活動推進協議会 令和6年度地域公益活動の状況等調査結果について



地域公益活動の内容



続きは公式
ホームページ
をチェック！



東京都地域公益活動推進協議会
員法人が運営する3,164施設(1,042
法人)に対し、アンケート調査を行った
結果を公表しています。

(調査期間令和6年12月4日～令和7年1月31日)

地域住民の交流の取組み全体の半分以上を超える

取り組んでいる地域公益活動の内
容(複数回答可)について尋ねたところ、
「地域住民の交流、居場所づくり」の回
答が最も多くなりました。(全体の
51.0%)

次いで「食を通じた支援」(32.3%)、
「建物・備品など資産の貸出し」
(29.1%)、「災害時支援や防災支援」
(28.3%)が続いています。



地域公益活動実践動画 (福)武蔵野会 リアン文京 「クレ・デ・リアン」近日公開！

リアン文京にて行われました地域のイベント「クレ・デ・リアン」の取組みを取材してきました。子育て世帯や、外国籍の方の参加も多く、文京区の特徴を感じられるような取組みとなっています！

映像化をおたのしみに！



YouTube

@東京都地域公益活動推進協議会



Instagram
@tokyochiikikoueki





東京都地域公益活動推進協議会 テーマ別研修会
「地域の多様な主体から見た地域活動に
おける社会福祉法人への期待」

当日は以下の3名の方から、「社会福祉法人との連携の進め方」や、「地域活動における課題」をお伝えいただき、社会福祉法人の地域公益活動との連携の可能性が膨らんだ研修会となりました。



株式会社ネオキャリア 社長室 サステナブル推進
高山 功平さん

高山さんは、企業のサステナブル推進という立場の中で、様々な地域活動に携わっている経験をユーモラスにお話いただきました。本社は新宿ということでしたが、「新宿」という土地を愛し、地域の団体とタッグを組んで、日々様々なところへ足を運びながら、そのネットワークを広げていっています。高山さんが所属する株式会社ネオキャリアは、新宿区内の企業などが作り上げる、「新宿CSRネットワーク」に加盟しており、そこから社会福祉法人との出会いが始まったそうです。様々なネットワーク構成員による産福連携の取組み、「新宿オール・ブリュット企業展」は当会YouTubeチャンネルでも取材させていただきました。



一般社団法人 子ども食堂カフェ北野
代表理事 奥野 玉紀さん

八王子市北野でほぼ毎日子ども食堂を運営されている奥野さん。子ども食堂は地域のたくさんのボランティアにも支えられています。

活動を続け、地域の子もたちや、家庭の状況を聞く中で地域の課題を把握することができた奥野さんは、学校などの地域の様々な団体に働きかけることでその課題の解決に取り組んできたと話してくださいました。特に、「対話」することで理解者を増やしていくという強いメッセージをいただきました。参加者には、地域の食支援に携わっている方も多く、登壇後にはたくさんの方と情報交換されていたことも印象的でした。



一般社団法人 東京中小企業家同友会「多様な働き方推進委員会」
株式会社ワイズ・インフィニティ 代表取締役

山下奈々子さん

様々な中小企業の会員からなる東京中起業家同友会の委員会の一つである「多様な働き方推進委員会」では、障害者雇用企業のサポートや、誰もが働きやすいと思える就労環境の整備などの活動を行っています。山下さんは、委員会のメンバーであるとともに、経営者であるため、「社員を守ることを第一に考えていること」をお話いただきました。特に障害のある方の雇用を安定させるためには、企業側の理解だけではなく、福祉のプロである社会福祉法人のサポートが必要となることを参加者に呼び掛けていました。



東京都地域公益活動推進協議会 テーマ別研修会では、毎年テーマを定め、「居住支援」、「女性支援」、「引きこもり支援」などタイムリーな地域課題に社会福祉法人が立ち向かうべく、開催をしています。

次年度も、社会福祉法人の地域公益活動がより活発となるような研修会を実施していきます！